

第32回東海高等学校バスケットボール新人大会

決勝リーグ

試合日	2019年2月9日
会場	このはなアリーナ
コート	Bコート
開始時間	16:00

TEAM A		TEAM B
常葉大常葉 (静岡)	53	138 桜花学園 (愛知)
	3 - 35	
	12 - 36	
	23 - 30	
	15 - 37	
	OT	

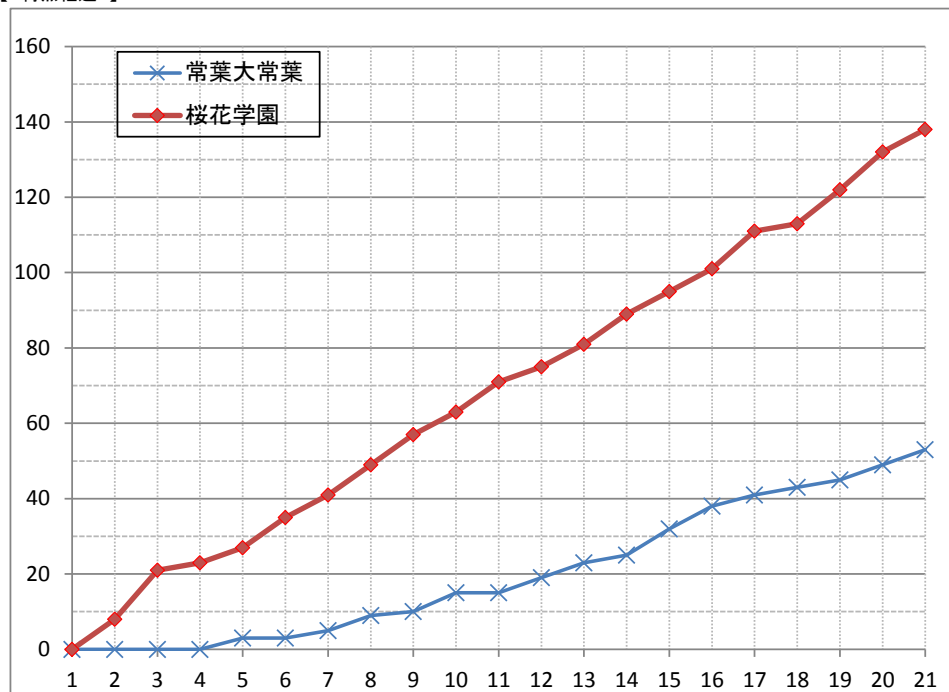
TEAM A 常葉大常葉 (静岡)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	山口 郁実	22	3	4	5	4
5	*	林 美弥子	12	0	4	4	4
6	DNP	保坂 悠月	0	0	0	0	0
7	*	池田 桃子	0	0	0	0	3
8		菅根 萌生	0	0	0	0	0
9	*	山本 光夏	8	0	3	2	2
10	*	本間 海麗	11	0	2	7	4
11	DNP	三原 ことみ	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			53	3	13	18	17

TEAM B 桜花学園 (愛知)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	平下 愛佳	12	0	6	0	0
5		中山 桂	11	1	4	0	3
6		首藤 祐希	4	0	2	0	3
7	*	岡本 美優	15	0	7	1	1
8		中山 紗那	5	1	1	0	0
9		田中 平和	26	0	12	2	2
10	*	江村 優有	5	0	2	1	1
11		前田 芽衣	4	0	1	2	1
12		松崎 玲那	6	0	3	0	0
13	*	佐藤 多加子	4	0	2	0	1
14		倉持 のりか	8	0	3	2	2
15	*	Okonkwo Susan	19	0	8	3	1
16		日野 華希	4	0	2	0	3
17		石原 妃菜	15	0	7	1	3
18		大内 結子	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			138	2	60	12	21

【 得点経過 】



【 戦評 】

1PD 両チームマンツーマンでスタート。高さで勝る桜花学園は徹底してインサイドを攻撃する。対する常葉は持ち味のスピードを生かしたいが、桜花学園のディフェンスに阻まれ、アウトサイドのシュートを打たざるを得ない。中盤以降は常葉もディフェンスを修正し桜花学園の得点も止まり始めるが、常葉のシュート成功は1本に留まり、35-3桜花学園リードで1PD終了。

2PD 両チームスターティングメンバーで開始。常葉は⑨山本がFTを2本成功させ、反撃の糸口を掴みたいところだが、桜花学園のオフェンスは常葉を全く寄せ付けない。徐々に常葉の思い切りの良いシュートや粘り強いリバウンドから得点を伸ばし始めるが大勢は変わらず、71-15で前半終了。

3PD 桜花学園はベンチメンバーでスタートする。一矢報いたい常葉は、運動量を増やしてお桜花学園に立ち向かう。④山口の個人技やチームファウルで得たFTなどで加点していくが、桜花学園の長身を活かした攻撃は確実にシュートを成功させていく。101-38、桜花学園リードで最終ピリオドへ。

4PD 大量点差になっても常葉の気迫は衰えない。しかし、桜花学園の控えメンバーの試合へのモチベーションは非常に高く、これまでと同様の攻撃力を発揮する。最後まで攻撃の手を緩めなかった桜花学園が138-53で完勝した。